

生産管理業務改善とパッケージ導入検討の為の

戦略的生産管理部門構築研修のご案内

株式会社 PEI 経営

2015年 7月 18日

1. 本ワークショップの目的と狙い

目的 :生産管理業務の改善とパッケージ導入準備

生産管理業務の改善やパッケージ導入の為には、業務分析を通じて現状を把握し、あるべき姿もしくはパッケージに合わせて現状の問題点に対する対策案を立案し、実行することが必要となります。

しかし、本来必要な業務機能や管理機能が現状に抜け落ちていることを気づかずに運用されていたり、属人的な業務となっており業務全体が見えないなど、ヒヤリングによる業務分析だけではこの対策案を立案するのは困難です。

従いまして、本ワークショップでは、まず第一に製造業の生産管理業務が製造業のビジネスの中でどんな位置づけにあり、本来どうあるべきなのかを学習して頂きます。

第二に実際の生産管理業務プロセスの現状把握をこのあるべき姿に合わせて実施して頂くと共に現状とのギャップを課題として認識し、改善策を業務構造と組織面および IT の面で概要を検討して頂きます。

狙い :業務改善意識の向上

生産管理業務の改善やパッケージ導入が失敗する原因としてよく挙げられる項目として、「販売管理などの他の業務の改善が同時に必要である」、「現状業務対応 (特に例外対応) に振り回される」、「導入の目的が不明瞭な為、課題対応が決まらない」、などがあります。この結果、改善活動の行き詰まりや、アドオン開発やカスタマイズの増大など費用が増大することになります。

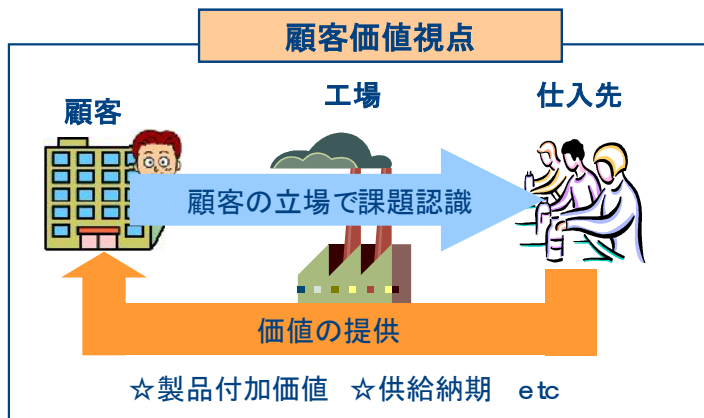
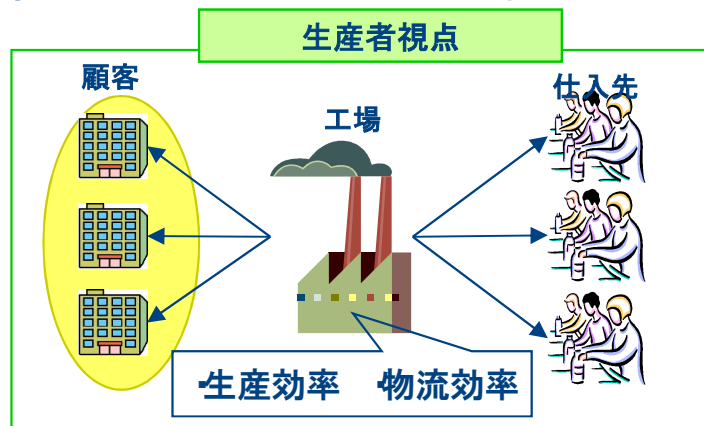
このワークショップでは改善策を参加メンバー全員の自らの課題として認識し、解決しなければならないということを強く意識して頂くきっかけとなることを狙っています。

2 活動のポイント

本活動を進めるうえでのポイントは次の2つです。すなわち、生産管理を顧客と工場、仕入先の間における付加価値創造のコントロール部門として捉え、その業務を日常の業務ではなく目的的に捉えることです。

1. 生産者視点から顧客価値視点へ

自社工場や仕入先といった生産者の枠組みだけで生産を考えるのではなく、顧客が自社製品を購入する価値は何かという視点で考えます。



2. オペレーション主体から戦略主体へ

生産管理担当者の日常の納期進捗、管理などのオペレーション業務から考えるのではなく、顧客と会社、仕入先とのサプライチェーンをコントロールして顧客価値を産み出す戦略立案・実行部門としての視点から考えます。

3. 業務機能の明確化

生産管理業務を顧客価値創造の視点から見つめ直し、また戦略的な視点での業務を定義し直すことにより業務機能を明確にします。

更に、重点業務へのシフトを狙って組織構造変革のきっかけ作りと、活動主体となり生産管理部門の統括責任者に期待される役割を明確にすることになります。

また、業務パッケージに対する要求仕様としての業務設計作業として位置づけられます。

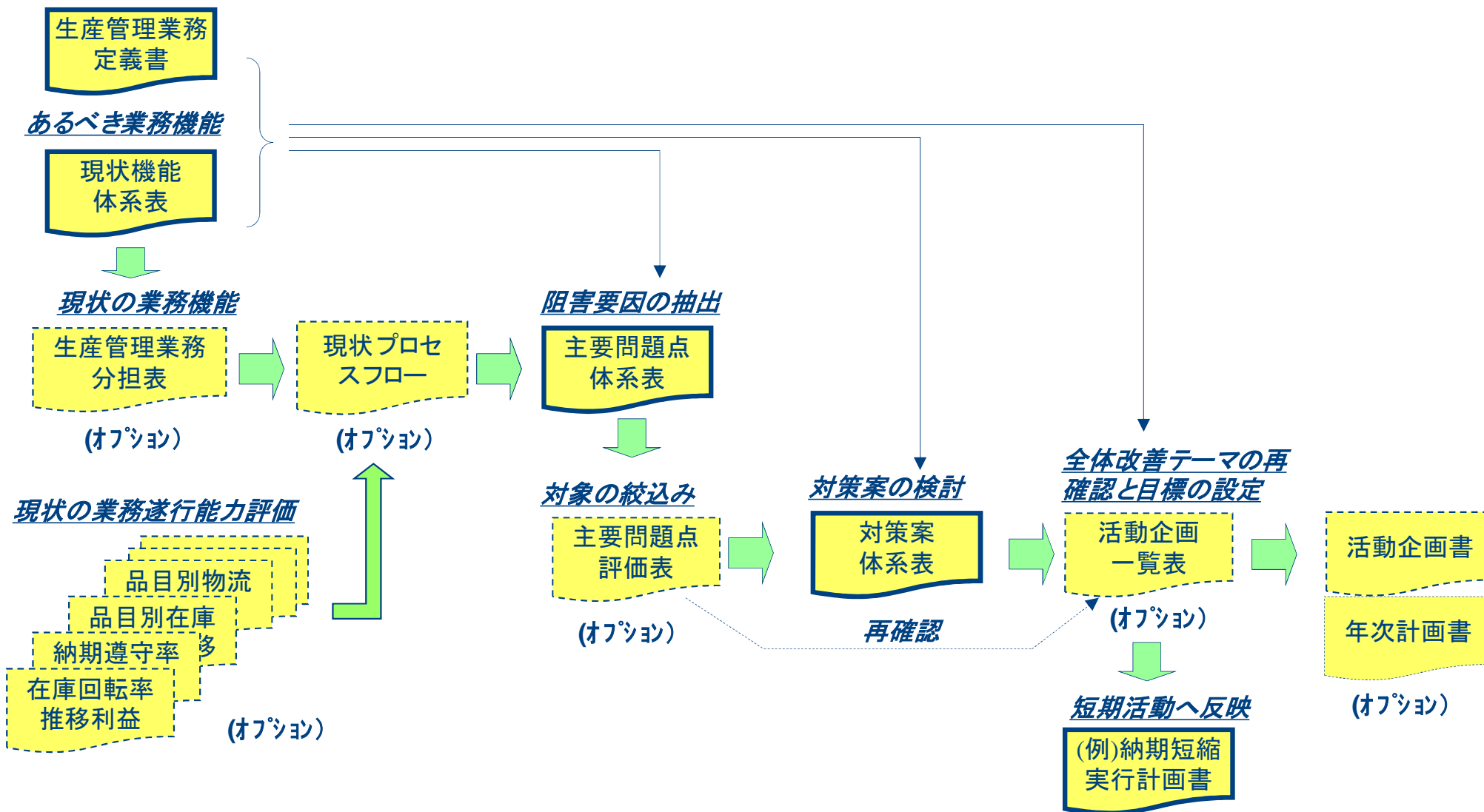
3. ワークショップ・プログラム



本ワークショップでは、原則的に時間内 (AM 9:00~PM 5:00)で活動を終了させていただきます。
プログラムの時間はあくまで目安です。活動の進捗状況に応じて時間を調整させていただきますのでご承知おき願います。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
AM	<p>1. 製造業における生産管理業務の位置づけ<座学></p> <ul style="list-style-type: none"> 製造業の全般的な業務概要について 製造業における生産管理業務機能について 	<p>3. 生産管理業務の実態把握</p> <p>3- 1. 業務定義の仮設定</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 演習 (その1) 「生産管理業務定義書」の作成 発表、評価 	<p>4. 生産管理課題の体系化</p> <p>4- 1. 業務課題抽出</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 活動内容説明 「生産管理業務の問題点の抽出 	<p>5. 対策案の検討</p> <p>5- 1. 対策案の検討</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 対象とする重要問題の選定 演習 (その4) 対策案の抽出 	<p>6. 改善活動計画化</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 対象とする対策の選定 「個別改善活動の「実行計画書」作成
PM	<p>2. 生産管理業務の概要について</p> <p><座学></p> <ul style="list-style-type: none"> 生産管理業務機能について 生産管理業務の管理基準について 生産管理のバリエーションについて 生産管理プロセスについて 	<p>3- 2. 業務機能展開</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 演習 (その2) 「生産管理業務機能体系図」の作成 発表、評価 まとめ 	<p>4- 2. 課題の体系化</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 演習 (その3) 「主要問題点体系表」作成つづき 発表、評価 まとめ 	<p>5- 2. 対策案の体系化</p> <p><グループワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> 「対策案体系表」の作成 発表、評価 まとめ 	<p>7. 全体活動のめとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「実行計画書」の発表、評価 全体のまとめ 今後の活動展開について

4. 活動アウトプットの位置づけ



* オプションは10日~12日コースで実施となります。
 実施期間はお客様の体制などを含め別途ご相談させていただきます。